



ちかっ



★教育目標★

志高く、確かな目標をもち、
自己を磨く、しなやかな子どもの育成

文責：校長 鈴木雅人

第2四半期（7月～9月）「ほめポイント」決定

第2四半期の各学年のほめポイント（学年テーマ）が決まりました。

第2四半期は、6年生が、ちょうせんする力（自己理解・自己管理能力）、3・4・5年生が、かんがえる力（課題対応能力）、1・2年生が、つながる力（人間関係形成・社会形成能力）に視点を定めました。

夏休みを含めた第2四半期は、この視点の能力を強化できるように指導していきます。ご家庭でも意識的な声掛けをお願いします。

1年生	ともだち いっぱい 1ねんせい！！	（つながる力）
2年生	みんなで きょうカ！～なかよし100%～	（つながる力）
3年生	自分で決めて やってみよう！	（かんがえる力）
4年生	Plan Do！ 未来の扉のその先へ！！	（かんがえる力）
5年生	自分で決める 計画・実行・修正！ レッツ ジャンプ！	（かんがえる力）
6年生	勇気凛々～自信をもって 失敗を恐れずに挑戦しよう～	（ちょうせんする力）

個別懇談ありがとうございました。共通理解のために！

今週、個別懇談が行われました。お忙しい中、来校していただきありがとうございました。担任との話し合いはいかがでしたか。お子さんの頑張っている姿が見えたでしょうか。不安に思われていることの解消につながったでしょうか。

子どもは少なからず、家庭で見せる顔とは違う顔を学校や集団の中で見せます。高学年になるにしたがって顕著になるでしょう。家庭で許されることが集団では許されず、我慢したり、折り合いをつけたりしながら学んでいきます。その過程で社会性を身につけ、社会・集団の中で見せるべき顔ができてくるのです。これは、集団生活の中でしか身につかないことです。集団の中で失敗を繰り返しながら、様々なことを学んでいくのです。そういう集団の中での様子を見ている担任とご家庭との共通理解を図るのが個別懇談のねらいです。個別懇談に限らず、今後も担任とご家庭の共通理解を図っていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

○編集後記（校長のつぶやき）

○7月になったと思ったら、もう1週間が過ぎてしまいました。もうすぐ夏休みです。子ども達にとって、楽しい夏休み。保護者の皆さんが子どもの頃の夏休みの楽しい思い出って何ですか？思い出すと、きっと自分が子どもだった頃の気持ちになれますよ。そうするとお子さんの気持ちも分かるかも…。○私、趣味程度の畑をやっています。（実際は家内がほとんどやってる？）畑の管理って大変ですね。この梅雨の時期、草との戦いです。一雨ごとに生長します。草も生きてるんだな～。そんな思いです。「ちょっと！草取り手伝ってよ～。」畑から声がします…。「あ～、腰が痛て～。」（私の心の叫びです…）「まあ、新鮮な野菜を食べるために、頑張るか～」（これも心の叫びです…）梅雨の時期、心の叫びが多くなるな～。